

News Release



平成22年9月9日

各報道機関文教担当記者 殿

金沢大学角間里山本部
幹事長 中村 浩二

金沢大学「角間里山本部」を設立

本学は学内組織として「角間里山本部」を設立し、9月6日に第1回の運営委員会(委員長: 櫻井勝理事(情報担当))と幹事会(幹事長: 中村浩二学長補佐)を開催しました。角間里山本部は、角間キャンパスの「里山ゾーン」(75ha)の保全と21世紀型の活用に向けて、自治体や企業、団体、市民に「里山応援団」になってもらい、先進的かつ独創的な教育および研究を進めます。里山の未来可能性を角間キャンパス「里山ゾーン」から育むことを目的としています。

組織の特徴として、実行組織の「幹事会」に、統括ディレクターを配置し、その下に管理部門、教育研究部門、連携部門を置きます。また、「里山ゾーン」の管理運営に協力する学内外の団体、個人からなる「里山応援団」との密接な連携を図るために、諮問機関「角間里山連絡会」を設置し、協力して里山の管理運営にあたります(別紙1)。

(統括ディレクター: 地域連携推進センター 松下重雄准教授)

10月には、角間里山本部設置記念ワークショップの開催を予定しています。また、学生たちと地域の協働で角間の里山の竹林の一部を伐採し、その竹を加工して金沢・東山で「竹あかりイベント」を実施します(別紙2)。

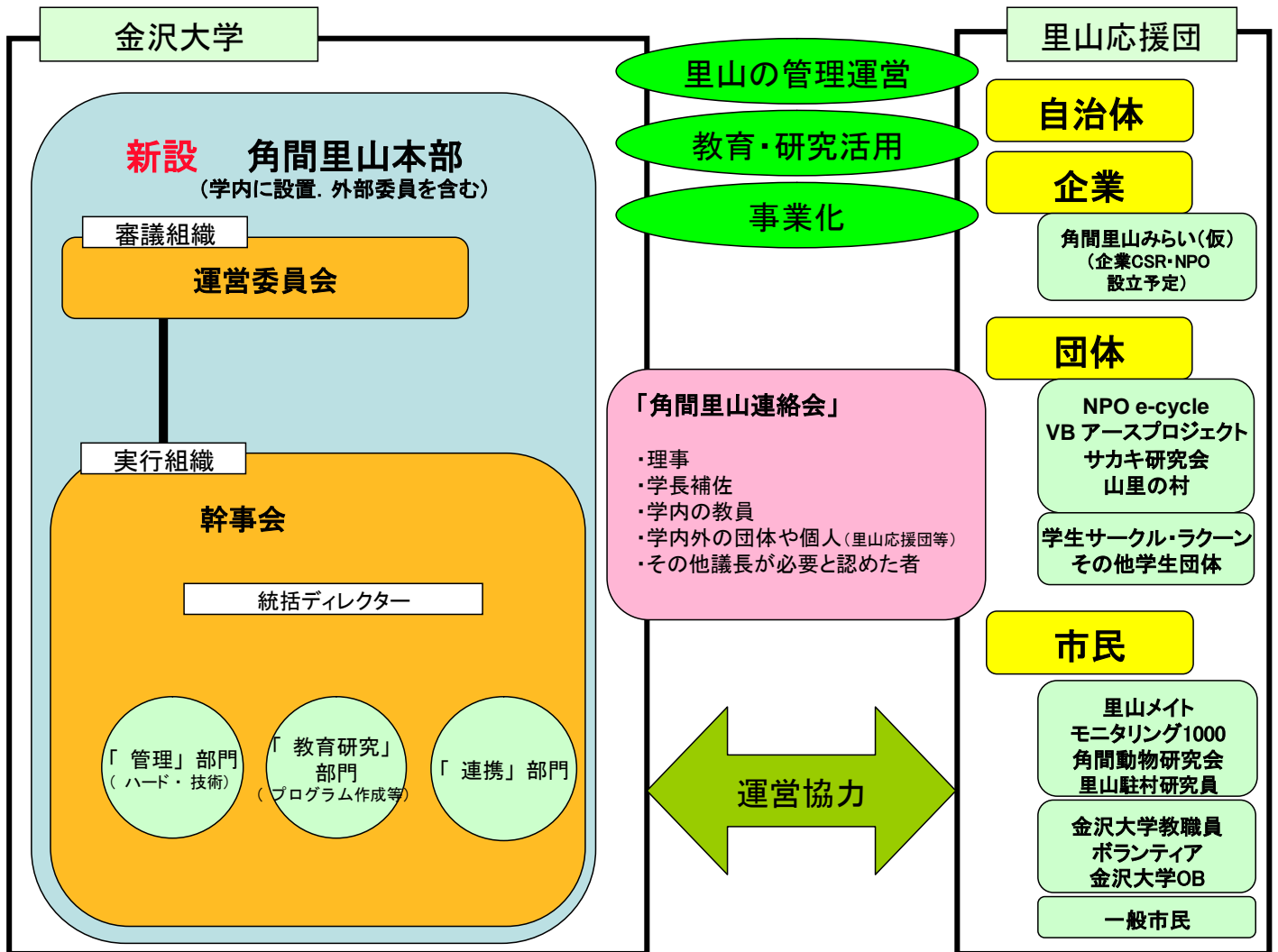
【問い合わせ先】

金沢大学総務部総務課地域連携係長

竹田裕一郎

264-5289 (電話)

chrenkei@adm.kanazawa-u.ac.jp



地域と大学の共創まちづくり

金澤ひがし 竹あかり

秋の夜長を楽しみながら 時を忘れてゆったり散歩
ひがし茶屋街の迷宮を ほんのりと竹灯りが照らします



平成 22 年 10 月 16 日 (土) ~17 日 (日)

馬場小学校児童、金大生、里山ボランティア、ひがしの地域住民など、
多くの方々の手による約 1,000 個の竹灯りを、角間の里山からお届けします

●時間 午後 6 時 ~ 9 時

※都合により時間に変更になる場合があります。※荒天時は中止いたします。

●場所 ひがし茶屋街

●主催 金沢東山・ひがしの町並みと文化を守る会
金沢大学 地域連携推進センター

●共催 金沢市立馬場小学校 P T A
金沢大学学生サークル・ラクーン

●協力：森と生きる会

●問い合わせ 金沢大学地域連携推進センター 076-264-5290

※この事業は (社) 住まい・まちづくり担い手支援機構の「住まい・まちづくり担い手事業」の助成を受けています。